



119 代副議長に選出



2025 年第 2 回定例会において、第 119 代神奈川県議会の副議長に選出いただきました。

県内では、未だ収束の兆しが見えない食料品や日用品などの物価高騰のほか、闇バイト、SNS 型投資詐欺等の多様化する犯罪により、県民が抱える不安は募るばかりです。

こうした、喫緊の諸課題の解決に向けて、神奈川県議会としても、県民の切実な思いに耳を傾け、積極的に県政の推進・発展に努め、豊かに暮らせる神奈川の実現に全力で取り組んでまいります。

物価高から生活を守る

神奈川県議会は、2025 年度の 6 月補正予算案などの審議を実施。

今回の補正予算案は、物価高騰対策や国の高校授業料無償化への対応などが柱で、規模は約 145 億円となっています。

このうち物価高騰対策は総額約 25 億円。政府が 7 月から 9 月に実施する電気・ガス料金の補助に合わせ、その対象外となっている LP ガス料金の補助や、特別高圧（7,000 ボルトを超える電圧）を受電する事業者向けの支援を行います。

高校授業料では、国は 2025 年度から「高等学校等就学支援金制度」について所得制限を撤廃するため、公立高校は完全無償となります。これを受けて、県は、92 億 8600 万円を補正予算に盛り込み、高校生らに向けた教育費の支援を拡大していきます。

これらの物価高対策や高校授業料無償化の対応については、スピードが求められることから、県議会では議会初日に委員会で審議。夕方の本会議で議決しました。

産科・小児医療体制の確保

このほか、6 月補正予算には、①訪問介護等サービス提供体制の確保、②産科・小児医療体制の確保、③医療施設の経営強化に向けた支援——などが盛り込まれています。